

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成29年12月28日(2017.12.28)

【公開番号】特開2016-98056(P2016-98056A)

【公開日】平成28年5月30日(2016.5.30)

【年通号数】公開・登録公報2016-033

【出願番号】特願2014-234446(P2014-234446)

【国際特許分類】

B 6 5 H 1/26 (2006.01)

B 6 5 H 11/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/16 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 1/26 3 1 4 D

B 6 5 H 11/00 A

G 0 3 G 21/16 1 9 5

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月14日(2017.11.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

装置本体と、

前記装置本体に対して挿抜可能に設けられ、シートを積載可能であり、係合部を有するシート積載部と、

前記装置本体に対して挿抜可能に設けられ、前記装置本体の装着位置に装着された状態においてシートが通過するシート搬送路を構成する搬送ガイド部と、を備え、

前記搬送ガイド部は、前記シート積載部が前記装置本体に挿入される動作に伴って前記係合部に押圧されて前記搬送ガイド部を前記装着位置に向けて移動させる被係合部を有し、

前記装置本体は、前記搬送ガイド部を前記装着位置に位置決め可能な位置決め部を有し、

前記位置決め部は、前記搬送ガイド部を前記装着位置に位置決めする位置決め部材と、前記位置決め部材が前記搬送ガイド部を前記装着位置に位置決めするように付勢ばねと、を有し、

前記搬送ガイド部は、挿抜方向に直交する幅方向の少なくとも一方に突出する突起部を有し、

前記位置決め部材は、前記突起部を前記付勢ばねの付勢力により位置決めすることで、前記搬送ガイド部を前記装着位置に位置決めし、

前記装置本体は、前記搬送ガイド部の前記突起部を前記挿抜方向に案内する案内部を有する、

ことを特徴とするシート搬送装置。

【請求項2】

前記搬送ガイド部は、前記シート積載部の上側に配置されると共に、前記シート積載部が前記装置本体に装着された際に、前記係合部が前記被係合部に当接して挿入方向に押圧することで、前記装着位置に位置される、

ことを特徴とする請求項 1 記載のシート搬送装置。

【請求項 3】

前記係合部は、前記シート積載部の抜き出し方向の先端部に上方に突出して設けられており、前記被係合部は、前記搬送ガイド部の前記抜き出し方向の先端部に設けられている、

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 記載のシート搬送装置。

【請求項 4】

前記位置決め部は、前記装置本体において、前記搬送ガイド部の挿抜方向に直交する幅方向の両側に配置される、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載のシート搬送装置。

【請求項 5】

前記位置決め部材は、前記搬送ガイド部が前記装着位置の近傍に位置する際に、前記搬送ガイド部の前記突起部を、前記搬送ガイド部を前記装着位置に移動させるように、前記付勢ばねの付勢力により移動させる、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のシート搬送装置。

【請求項 6】

前記搬送ガイド部の上方に設けられ、下方に突出して前記シート搬送路を遮る第 1 の位置と、前記シート搬送路に搬送されるシートによって押し上げられた第 2 の位置と、の間で移動可能な移動部材と、前記移動部材が前記第 1 の位置及び前記第 2 の位置のいずれに位置するかを検知可能な検知部と、を有するシート有無検知部を備える、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のシート搬送装置。

【請求項 7】

前記シート有無検知部は、前記搬送ガイド部が前記装着位置に無い場合は、前記移動部材を前記シート搬送路よりも上方に退避させる退避機構を有する、

ことを特徴とする請求項 6 記載のシート搬送装置。

【請求項 8】

前記装置本体の外部から挿入された手差しシートを前記シート搬送路に供給可能な手差し給送部を備える、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載のシート搬送装置。

【請求項 9】

前記装置本体に設けられた駆動ローラと、

前記搬送ガイド部に設けられ、前記駆動ローラに従動してシートを搬送する従動ローラと、を有する、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のシート搬送装置。

【請求項 10】

画像を形成する画像形成部と、

前記画像形成部にシートを給送可能な請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載のシート搬送装置と、を備える、

ことを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明のシート搬送装置は、装置本体と、前記装置本体に対して挿抜可能に設けられ、シートを積載可能であり、係合部を有するシート積載部と、前記装置本体に対して挿抜可能に設けられ、前記装置本体の装着位置に装着された状態においてシートが通過するシート搬送路を構成する搬送ガイド部と、を備え、前記搬送ガイド部は、前記シート積載部が前記装置本体に挿入される動作に伴って前記係合部に押圧されて前記搬送ガイド部を前記

装着位置に向けて移動させる被係合部を有し、前記装置本体は、前記搬送ガイド部を前記装着位置に位置決め可能な位置決め部を有し、前記位置決め部は、前記搬送ガイド部を前記装着位置に位置決めする位置決め部材と、前記位置決め部材が前記搬送ガイド部を前記装着位置に位置決めするように付勢する付勢ばねと、を有し、前記搬送ガイド部は、挿抜方向に直交する幅方向の少なくとも一方に突出する突起部を有し、前記位置決め部材は、前記突起部を前記付勢ばねの付勢力により位置決めすることで、前記搬送ガイド部を前記装着位置に位置決めし、前記装置本体は、前記搬送ガイド部の前記突起部を前記挿抜方向に案内する案内部を有することを特徴とする。